

区民との共同で区政を動かし実現

区民の運動と党区議団の粘り強い提案が実る

介護保険料

値下げ 年金120万円以下の
住民税非課税世帯など
据え置き その他の段階

党区議団は、区議会ごとに引き下げを提案。区民から「低所得者の保険料の引き下げを求める請願」が提出され、住民説明会でも保険料の引き下げを求める声が多数出されました。

補聴器補助

難聴高齢者の補聴器購入費
住民税非課税世帯の中等度の人
3万5千円助成

党区議団は、一昨年の第2回定例会からくりかえし区に要請。区民から「高齢者の難聴と補助器購入への公的支援強化を求める請願」が提出されていました。

国政でも声を上げれば政治は変わります!!

小学校で35人学級

中学校でも35人学級、さらに30人学級へ

保護者、教職員など、関係者の声と粘り強い運動で少人数学級が実現、小学校の学級編成で2026年までに段階的に35人以下になります。

党区議団も、議会ごとに、区に実現を迫ってきました。ただちに小中学校全学年を35人学級にし、さらに30人学級の実現にむげがんばります。



コロナ禍
ため込んだ
1119億円を
活用して

コロナ対策を最優先に

24年連続で予算修正案(96事業)を提案。税金はコロナ対策を最優先に、暮らし・福祉・教育・中小業者の支援に使い、大企業優遇をやめるよう提案しています。

日本共産党渋谷区議団が提案しました

高齢者、障がい者施設、学校などの職員と利用者に

定期的PCR検査を

7億1700万円

保健所職員の増員を

2852万円

くらしに困っている人に

生活支援手当の支給を

8億8247万円
(住民税非課税者に1万円)

- 国民健康保険料の子どもの均等割をゼロに均等割軽減世帯の保険料引き下げ 2億4040万円
- 75歳以上の高齢者医療費を無料に(非課税世帯) 3億8590万円(半年分)
- 子どもの医療費無料化を高校生まで拡大 6303万円(10月から)
- 出産一時金の助成を10万円引き上げる 1億2187万円
- 学校給食費の保護者負担をゼロに 2億550万円(半年分)

区民のために増額

大企業の優遇やめよ

削減を提案

大企業のための渋谷駅周辺再開発

17億2400万円

国の内外から企業を呼び込み支援する事業

1億456万円

特養ホーム、認可保育園の増設で待機者(児)ゼロへ



“暮らしSOS” 区政へのご意見、ご要望は☎03(3463)1038へ。

日本共産党渋谷区議団



いがらし千代子

幹事長
総務委員
多様性社会推進特別委員



トマ 孝二

副幹事長
文教委員、五輪・パラリンピック対策特別委員



牛尾まさみ

副幹事長
区民環境副委員長
交通・公有地問題特別委員



田中まさや

区議団長
福祉保健委員
自治権確立特別委員長

日本共産党

渋谷区議団ニュース

2021年 4月号

渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所内
TEL 3463-1038 FAX 5458-4963

日本共産党渋谷区議団へのご意見・ご要望を、ぜひお寄せください。

● ホームページ <http://www.jcp-shibuya.jp>



ストップ! 75歳以上の医療費窓口負担2倍化

政府は、単身世帯で年収200万円以上、夫婦とも75歳以上で年収320万円以上の高齢者の医療費窓口負担を2倍化しようとしています。

医療費の平均負担額は年間11万7千円と見込まれ、全国370万人に耐えがたい負担増となります。

コロナ禍の受診抑制にさらに追い打ちをかける改悪を阻止しましょう。

〈1人あたりの窓口負担額〉

	現行 (1割負担)	引き上げ後 (2割負担)	負担増額
外 来	4万7千円	7万7千円	+ 3万円
入 院	3万6千円	4万円	+ 4千円
計	8万3千円	11万7千円	+ 3万4千円

渋谷区民4400人が値上げ

1人平均
年3万4000円も
負担増に



※3年間の「配慮措置」を設定するが、それでも1人2万6000円の負担増。年間5～10万円の負担増の人も…。

認可保育園の待機児解消、処遇改善・面積基準の引き上げを

今年4月の区内認可保育園の入園申込数は、低年齢児で募集数を上回りました。区長が「めどがあった」として保育園を増設しないのは、区の責任放棄です。

直ちに区立を中心に認可保育園を増設するとともに、民間保育士の賃金を専門職にふさわしく引き上げ、保育の面積基準を引き上げるべきです。

認可保育園の増設を

●2021年4月入所申込状況

歳児	募集数	申込人数	募集を上回った人
0歳	511	593	82
1歳	580	669	89

保育士の賃金引き上げを

月9万3千円も低い
保育士の賃金



面積基準を引き上げてゆとりある保育を

2歳児以上の1人当たりの面積基準



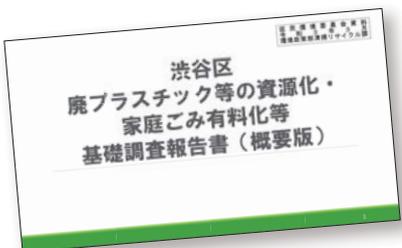
いのちとくらしの願い実現に全力

区議会第1回定例会に、区民の願いが込められた4件の請願が提出されました。日本共産党区議団は、紹介議員となり、本会議で賛成討論するなど、採択に全力をあげました。

区議会第1回定例会に付託された請願の表決結果

2021年3月25日

請 願 名	表決結果	自由民主党	顔にする会	シブヤを笑	公明党	立憲民主党	日本共産党	れいわ渋谷	鈴木議員	須田議員
75歳以上の医療費窓口負担2倍化の撤回を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	○	○	×	×
認可保育園を増設し待機児童の解消を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×
渋谷区の責任において安全・安心な保育の実現を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求める意見書を国に提出することを求める請願	不採択	×	×	×	×	○	○	○	×	×



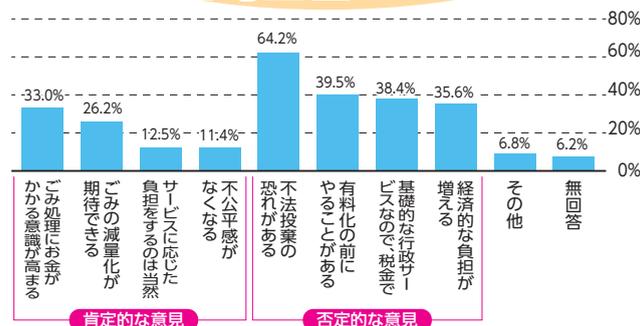
渋谷区から、廃プラスチック等の資源回収と家庭ごみの有料化等の調査が報告されました。

区の実施したアンケートでは、家庭ごみの有料化に反対は7割と多数なのに、報告書では「他区に対して23区による共同実施を積極的に働きかける」「渋谷区単独での導入について検討する」と、しています。

廃プラの資源化は当然ですが、家庭ゴミの有料化は認められません。

廃プラスチック等の資源化とともに 渋谷区が家庭ごみの有料化を検討

家庭ごみの有料化について
否定的回答69.9%、
肯定的回答13.8%



有料化は許せません

- 家庭ごみの有料化の方向性
- 他区に対して23区による共同実施を積極的に働きかけること。
- 共同実施が困難な場合は、渋谷区単独での導入について検討すること。
- 実施に際しては、次の施策を実施すること。
 - ▶ 的確な情報を丁寧に区民に伝え、区民意識を醸成すること。
 - ▶ さらなるごみ減量を進めるための施策を推進すること。
- 実施に際しては、次の課題を検討すること。
 - ▶ 導入に際しては戸別収集を検討すること。
 - ▶ 戸別収集を取り入れることが困難な場合には、集積所回収での実施も検討すること。
 - ▶ 家庭ごみ有料化の収支について考慮すること。